20２５年９月吉日

（一社）長野県測量設計業協会　御中



建設メディア事業部　担当／伊藤

長野県長野市南県町686-8

**TEL026-234-111９**

**新建新聞社オンラインセミナー第５７弾**

**建設ミライセミナーコンクリート最新技術編**

**～３次元データ活用によるメンテナンス・３Ｄプリンター・品質確保など最新技術に迫る！～**

**ご共催および共催名義の使用についてのご依頼**

拝啓　平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、長野県内で建設専門紙を発行する「新建新聞社」は、20２５年９月３０日に建設関連産業の技術者を対象としたオンラインセミナー『建設ミライセミナーコンクリート最新技術』を開催する予定です。本セミナーでは、各分野の第一人者より、最新の技術や事例について発表いただきます。土木技術者に現場知識を身に着け、事例について学べる内容をお届けしたいと考えております。

つきましては、本セミナーの開催趣旨をご理解賜り、ご共催を賜りたくお願い申し上げます。

セミナーの詳細については、下記の内容をご高覧いただき、ご検討のほど重ねてお願い申し上げます。

敬具

記

■開催日／オンライン　２０２５年９月３０日　火曜日　１３：0０～１７：００

■開催場所／オンラインセミナー（ZOOM Workplace）

■参加費／①聴講料：無料

　　　②継続学習制度【CPDSユニット/設計CPD単位】希望者：申請代行手数料：６，６００円

■定員／３００人を予定　開催2日前１７時締め切り　■申込み：弊社WEBページより申込み

■対象者／建設関連企業の技術者など　■研修レベル　初・中級

■目的／新技術の情報共有　技術者の研鑽と資質向上

■主催・共催／主催：新建新聞社　共催：（一社）長野県測量設計業協会

■後援／一般社団法人全国建設業協会

■依頼事項／本セミナーへのご共催と名義使用について

申請者　株式会社新建新聞社　セミナー事務局　伊藤尚史

長野県長野市南県町686-8

TEL : 026-234-1119 / FAX : 026-235-8386

Email: seminar@shinkenpress.co.jp

（添付資料）

**新建新聞社オンラインセミナー第５７弾**

**建設ミライセミナーコンクリート最新技術編**

**～３次元データ活用によるメンテナンス・３Ｄプリンター・品質確保など最新技術に迫る！～**

コンクリート打設は構造物の施工を含む土木工事において最大の山場であり、現場の技術者にとっては最も心理的負担の大きい工程といえます。また、高度経済成長期に建設されたコンクリート構造物が耐用年数を迎えることもあり、メンテナンスの需要は益々高まっております。これら工種の生産性と品質を上げることが技術者の重要なスキルです。このセミナーではコンクリートの品質確保の重要性や手法を学び、３次元やAIを活用した配筋検査やメンテナンス、３Dプリンターの実装、などコンクリートの打設からメンテナンスに至る過程に潜む課題解決につながる最新の情報も提供致します。このセミナーに参加することで、土木現場のミライの一端を伺い知ることができます。

■開催日／オンライン　２０２５年９月３０日　火曜日　１３：0０～１７：００

■開催場所／オンラインセミナー（ZOOM Workplace）

■参加費／①聴講料：無料

　　　②継続学習制度【CPDSユニット/設計CPD単位】希望者：申請代行手数料：６，６００円

■定員／３００人を予定　開催2日前１７時締め切り　■申込み：弊社WEBページより申込み

■対象者／建設関連企業の技術者など　■研修レベル　初・中級

■目的／新技術の情報共有　技術者の研鑽と資質向上

■主催・共催／主催：新建新聞社　共催：（一社）長野県測量設計業協会

■後援／一般社団法人全国建設業協会

講師・スケジュール
新建新聞社より

開会・事務局からのご案内　１３：００～１３：１０

Session 1　13：10～14：10

『損傷展開図から出来形管理まで ― 3D技術で進化するインフラ維持管理』

Datalabs株式会社　執行役員COO 事業統括本部 部長 江藤　博哉氏

弊社では、点検・補修設計・補修施工の維持管理プロセスに最新の3D技術を活用いただけるよう、技術開発を行っています。損傷展開図や数量計算書を自動生成する「Markly」と、出来形管理を3Dデータで行う「Hatsuly」をご紹介します。

Session 2　14：20～15：40

『建設用３Dプリンタの現在地』

株式会社Polyuse　代表取締役 岩本　卓也氏

2025年8月に土木学会から建設用３Dプリンタに関する設計・施工基準が発刊された。目まぐるしくここ数年で状況が進展する建設用３Dプリンタに関して国内で200超の施工実績を保有し、業界を牽引するスタートアップのPolyuseの代表取締役が解説をする。

Session 3　15：50～17：00

『後世によりよい構造物を残すための新設コンクリート構造物の表層品質確保』

長岡工業高等専門学校　環境都市工学科　教授　 井林　康氏

社会基盤構造物が維持管理の時代と言われて久しいが、日本国内や海外の橋梁点検結果を分析すると、コンクリート構造物の新設の際は、特に表層部分の品質を確保していくことが、初期の不具合とそれに起因する経年劣化を大きく低減させ、将来的な点検・維持管理費コストの削減に非常に有効であり、近年の新潟県内での取り組みも含めて紹介する。

◯受講者の皆様へのお願い

【継続学習制度の受講証明について】

■CPDSのオンラインでの認定について：開始時、途中、終了時に、受講者の顔と受講番号が写った画面のスクリーンショットを撮影するほか、申込み時にCPDSユニット取得の希望を募り、リスト化する。事後セミナー事務局にて所属、氏名、番号の入ったリストとスクリーンショットを提出する。ユニットの申請は事務局が一括にて行う。

■設計CPDのオンラインでの認定について：申込時にCPDの単位取得の希望を募り、リスト化する。受講者は受講後３営業日までを期限にアンケート内にセッションごと設けられたレポート（学びや気付きなどについて200字目安）を記載し、提出する。事後セミナー事務局にて、所属、氏名の入ったリストと、受講者に送付した領収書の控え、アンケートの回答を提出する。その上で受講証明書を受講者に発行する。

※条件を全て充たさない場合は、CPD受講証明書の発行はできません。

■継続単位制度の利用について：当セミナーでは、CPDSと設計CPDは重複して申請できません。

問い合わせ先

株式会社新建新聞社　セミナー事務局

長野県長野市南県町686-8

TEL : 026-234-1119 / FAX : 026-235-8386

Email: seminar@shinkenpress.co.jp